

# 宮城県古川高等学校 同窓会報

同窓会設立百十周年

第五代粕谷校長は一九一〇(明治四十三)年三月第九回の卒業生が巣立つを機に同窓会の設立を計画しました。二十五名の卒業生による発起人会が準備を進め、同年七月二十四日午前十時、発会式及び第一回総会が挙行されました。今年はそれから百十年目にあたります。節目の年です。本会は設立以来同窓生がともに親しみ助け合い、互いに教養を高め母校の事業を援助することを目的に百十年間活動してきました。



同窓会設立総会

歴代同窓会長	初代(校長)	二代(リ)	三代(リ)	四代(リ)	五代(リ)	六代(リ)	七代(リ)	八代(リ)	九代(リ)	十代(リ)	十一代(リ)	十二代(リ)
伊藤貞嘉	糟谷宗資	河合絹吉	阿部虎之助	小松崎亮太郎	山下勝太郎	畠智啓次郎	井原賢志	相原正己	田野直久	高野正己	浅野直久	佐々木忠右門
(同窓会長は次後同窓生より選出された)	自明治四十三年七月～至大正二年四月	至大正四年十月	至大正六年六月	至大正十二年三月	至昭和二年九月	至昭和四年四月	至昭和七年七月	至昭和十九年五月	至昭和二十年四月	至昭和二一年三月	至昭和二二年二月	至昭和二三年八月

ちなみに、この同窓会設立の一九一〇(明治四十三)年には仙台と東京で支部が立ち上げられました。



服装自由化元年(昭和45年)

## 制服自由化から五十年



生徒大会

「服装の自由化の中で当時の古高生は自覚と責任を考えた  
自治の精神」

古川高校の長い歴史の中で最大の改革の一つは制服の自由化です。今年はそれから五十年目にあたります。一九七〇年前後の激動する社会の影響があつたとはいえ、生徒の自主的な運動によってなされた古高生徒会史上最大の出来事でした。『古中・古高百年史』では制服自由化について実際に十九ページを割いていることをみると、やはり古高の歴史の中でも特筆される出来事でした。現在も生徒手帳にはその経緯が掲載されています。

### 〈服装の自由化の経過〉

昭和四十三年 昭和四十四年

LHRテーマ「制服を考える」  
全校生徒へのアピール(言研) 生徒会執行部

### 行部

LHRテーマ「制服」

生徒会報 服装の自由化「賛成」「反対」  
LHR討論 生徒大会自由討議 生徒集会

職員会議(時期尚早論もあつたが、自由化の方向決定)

生徒会執行部「自覚と責任」強調のよびかけ

LHR「服装自由化の自覚と責任」討議  
PTA役員会了解

服装の自由化実施(十月一日)

(令和二年版古川高校生徒手帳より抜粋)

今でも当時の古高生の熱い思いが伝わってきます。古高生に是非伝えたい出来事です。

伊藤貞嘉同窓会長の紫綬褒章受章を祝う会開催される

令和2年2月9日（日）グランド平成において、伊藤貞嘉同窓会長が紫綬褒章を授与されたお祝いの会が同窓生有志の発起により開催されました。

恩師を始め旧制中学から初代の女子の卒業生まで多数の皆様が集いお祝いしました。額に収められた褒章と褒章の記が披露された後、多くのお祝いのお言葉をいただきました。伊藤会長からは古高時代の思い出や浪人時代のエピソードが紹介され、多くの人のとの出会いが今回の受章に繋がったと御礼の言葉が述べられました。

終始和やかな雰囲気の中、最後に会長の同級生による激励のエールと「岡南歌」の大合唱で伊藤会長のさらなる活躍を期待し祝賀の会はお開きとなりました。



このたびの新型コロナウイルスの流行により、社会には実に甚大な影響がもたらされています。そのような中、古川高等学校同窓会のみなさまにおかれましては、お元気でいらっしゃいますでしょ  
うか。宮城県内ではこの1か月ほど新規感染者が発生しておらず、そのことに安堵してはおりますが、その一方で6月からの学校再開に当たつても、教育活動には感染防



校長あいさつ

宮城県古川高等学校

校長 濱谷貴彦

止のための様々な制約が課されています。

3月2日からの全国的な学校の臨時休業措置を受け、生徒たちは約3か月間ほとんど登校できませんでした。卒業式も入学式も、該当生徒と教職員だけが参加する形で実施いたしました。

臨時休業期間中、学年ごとの分散登校（午前中のみ）は何日か設定しましたが、授業はもとより、

部活動や定期戦等の学校行事も実施できず、生徒たちには本当にられない思いをさせてしました。誰もが経験したことのない状況、また日々変化する情勢の中で、先生方は、何度も生徒の家に電話をかけて生活・学習の状況を把握したり、日々学習課題の作成・確認等を行つたり、懸命に生徒たちのために仕事をしていました。

ようやく6月1日から学校が本格的に再開しました。この3か月で教育活動において失われてしまつたものも大きいのですが、長期休業期間を見直し、また一部の曜日に授業を実施するなどして、可能な活動を計画・実施し、生徒

たちに有意義な経験を積ませたい  
きたいと考えております。  
大切な授業時間が削られるだけ  
でなく、高校総体等が中止となつ  
た3年生や応援練習や定期戦とい  
う古高生としての入り口を経験で  
きていない新入生への対応、そし  
て図らずも長期の休みを強いられ  
た生徒たちの心身のケアなど、直  
面する課題はいざれも大きなもの  
と考へております。本校としては  
まずは日々の感染防止に努めなが  
ら生徒への指導・支援を進めてま  
ります。同窓生のみなさまには  
今後とも本校の発展のためにご助  
力を賜りますよう、よろしくお願  
いいたします。

りと支援してまいりましょう。昨年秋は台風により未曾有の大災害が日本各地で起きました。被災された方には心からお見舞い申し上げます。一方、ラグビーワールドカップでは「ワンチーム」のもとに全員が死力を尽くす日本チームの姿と活躍は感動的で、災害で困難に立ち向かつた我々に勇気を与えてくれました。また私事ですが、秋（11月3日）に紫綬褒章を受章しました。身に余る光榮です。同窓会の皆様には本年2月9日に盛大なる祝賀会を開催

中国の武漢から発生した新型コロナウイルスは瞬く間に世界中に拡散し、世界各国でたくさんの死者を出しています。ウイルスは生体（動物）に寄宿して自己増殖しますが、寄宿しない場合は自然に死滅しますので、ウイルスが存続するためには、誰かに感染する必要があります。今回のウイルスの問題は感染しても症状がないことがある

ために、知らず知らずに他人に感染させてしまつてゐるケースがあることです。このため、人と人との接触を避けることが感染拡大の抑止には欠かせないことになり、世界各団で都市封鎖や外出規制など、時に罰則を伴う厳しい措置が取られています。当然、経済に与える影響も大きく、多くの企業や商店が倒産するか、またはその危機に陥っています。ある方は「このウイルスは人間の自立性・規律心に挑戦している」と言つています。我が国では強制力のない要請でも、現在のところは感染拡大を食い止めているようで、世界からは不思議に思われているようですが、(気のゆるみにより)第二波が起らないことを願っています。これは日本人の特性によると思われます。東日本大震災の時にスープマークетにきちんと順番を守つて並んでいる日本人の姿は、世界から称赞を受けました。日本人は成熟して進化した文明を持つ民族なのでしょう。また、ある方は「これまでのよう、グローバルな活動による営みによらず、もつと

地域に根付いた社会が必要となる」とも言っています。今回のコロナウイルスの感染拡大は戦後最大の危機と言われていますが、コロナが収束した後には、また、新たな世界が築き上げられることでしょう。ワクチンや治療薬の開発も格段に進歩して、早く事態が收拾することを願っています。しかし今後もこのような新しいウイルスが出現することは間違いないなく、その対策の問題は避けて通れません。どんな社会でも大切なことは、自分以外の他の人を思いやる心です。それは、もちろん家族であります。それは、仲間であります。同志でありましょう、地域の人であります。それと、日本人であります。それと、人種であります。各人が立つた位置により見える景色は違うかもしれません、大切なことは愛情と絆です。

同窓会は「愛と絆」に基づいて成り立っています。母校古高に愛情をもつて、発展を応援していくましよう。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念しております。

宮城県古川高等学校同窓会

ご挨拶





# 古高同窓会 令和元年度 会計決算書・令和2年度 予算書

## I 一般会計

令和元年度	収入決算額 支出決算額 差引残高	3,030,059円 2,831,203円 198,856円 (次年度へ繰越)	令和2年度	収入予算額 支出予算額 差引残高	2,920,000円 2,920,000円 0円
-------	------------------------	---	-------	------------------------	--------------------------------

## 1. 収入の部

項目	令和元年度予算額	令和元年度決算額	比較増減	摘要
繰越金	310,403	310,403	0	
年会費	2,400,000	1,426,000	▲ 974,000	2,000円×713名(昨年1190名)
入会金	708,000	708,000	0	3年生 (236名×3,000円)
総会会費	560,000	556,000	▲ 4,000	4,000円×113名(昨年148名) 祝儀
雑収入	21,597	29,656	8,059	貯金利子、祝儀、記念誌販売、寄付
計	4,000,000	3,030,059	▲ 969,941	

令和2年度予算額	摘要
198,856	
2,000,000	1,000名予定
702,000	3年生234名
0	中止
19,144	寄付、貯金リボ、他
2,920,000	

## 2 支出の部

項目	令和元年度予算額	令和元年度決算額	比較増減	摘要
運営費	1,830,000	1,517,617	▲ 312,383	
消耗費	60,000	48,871	▲ 11,129	事務用品
通信費	85,000	72,537	▲ 12,463	はがき、切手など
旅費	460,000	377,800	▲ 82,200	支部同窓会への旅費
慶弔費	30,000	604	▲ 29,396	生花・弔電代
会議費	430,000	376,239	▲ 53,761	支部同窓会への祝儀、役員会経費
総会経費	680,000	560,490	▲ 119,510	飲食費・コピー代
広告費	85,000	81,076	▲ 3,924	新聞広告掲載代
事業費	2,100,000	1,313,586	▲ 786,414	
記念品	220,000	226,515	6,515	卒業証書ホルダー、蜜雪バッヂ
奨学金	360,000	0	▲ 360,000	今年度よりサポーター基金から支出
助成金	300,000	0	▲ 300,000	今年度よりサポーター基金から支出
会報発行	1,070,000	1,048,724	▲ 21,276	会報13号印刷費(7500部、202,500円)、郵送費(846,224円)
その他	150,000	38,347	▲ 111,653	名簿管理代、会報発送手数料、データ処理代、年会費手数料(2,394円)
予備費	70,000	0	▲ 70,000	
	70,000	0	▲ 70,000	
計	4,000,000	2,831,203	▲ 1,168,797	

令和2年度予算額	摘要
620,000	
70,000	
80,000	
200,000	
20,000	
200,000	
0	中止
50,000	
1,690,000	
240,000	
1,100,000	114号印刷費 (1,500部予定)、著作権 事務局パソコン、プリンター購入、郵便局手数料
350,000	
610,000	
610,000	
2,920,000	

## II 特別会計

令和元年度決算	
繰越金	582,582円
収入決算額	50,005円 (ホームページ広告10件、利子5円)
支出決算額	41,676円 (ホームページ管理費、データ修正費)
差引残高	590,911円 (次年度へ繰越)

令和2年度予算	
繰越金	590,911円
収入予算額	50,000円 (ホームページ広告、利子)
支出予算額	50,000円 (ホームページ管理費、データ修正費)
差引残高	590,911円

### III サボート基金（令和元年度より新設）

収入決算額	3,040,000円	協力者273名（1口10,000円） 奨学金360,000円、部活動補助500,000円
支出決算額	1,032,344円	台風19号支援150,000円、礼状代22,344円
差引残高	2,007,656円	（次年度へ繰越）

令和2年2月28日（金）卒業式の前々日、卒業式の準備がすがわり整った。体育館において、毎年恒例の同窓会を行なった。同窓会活動の説明と歓迎の言葉を頂き、役員紹介、クラス幹事紹介、同窓会より記念品贈呈という流れで、今年度も卒業生の意見交換会の時間が設けられた。伊藤真賀会長より、歓迎の言葉として「同窓会は母校後輩の活動、それぞれの集まりでの親交と絆を深めるために活動しております。是非これから同窓会の一員として今後の同窓会活動にご参加、ご協力をお願い致します」というご挨拶がありました。意見交換会の中でも「若いう先輩も、同窓会活動に積極的に参加し、同窓会の役員になつている」ことも紹介されました。卒業生が真剣な眼差しで話を聞いた上で「同窓会とは具体的にどのような活動をしているのか」また「同窓会にどのような印象を持つているか」などについて自由な意見を発言しました。生徒からは「同窓会は具體的にどのような活動をするのか」「年輩の方々が中心に活動しているイメージがあるなど直率な意見が提出されました。伊藤真賀会長からは、「部活動補助金として同窓会より支出されていること、同窓会が学園活動の話を例に挙げ、古高生の皆さんの活動を応援するのと同窓会の仕事であることを強調されました。また、同窓会は宮城県だけではなく、在京同窓会といった東京方面での古高同窓会もある等、全国各地でも活動しているとのお話をありました。

生徒たちにとつて、同窓会の具体的な活動内容を聞くことにより、同窓会というものをどのように受けとめていたでしょうか？今後、同窓会活動内容を広げ、このような機会に同窓会とは何かということを生徒たちに伝え、古高OBが現役古高生のために支援していることを理解して頂ければと思います。



會和元年 告 證 事 義

月	日(曜)	事業内容
4	4(水) 8(月) 22(月)	第1回校内役員会 入学式・記念品(蚩雪バッヂ)贈呈 同窓会会計監査
5	11(土) 25(土)	在仙古高同窓会総会 美里支部総会
	29(水) ( )	同窓会授奖学金授与式・第1回本部役員会 松山同窓会総会 → 支部会員のみで開催
6	29(土) 末(水) 30(日)	三本木支部総会 同窓会報発送(約6,000部発送) 在京同窓会総会
7	5(金)	年度当番幹事会
	26(金)	第2回年度当番幹事会(本部役員合同)/総会役割分担確認
8	11(日) 23(金)	平成30年度 同窓会総会(於:グランド平成) 加美町支部総会
9	24(土)	岩出山支部総会・色麻支部総会
10	24~25(日)	「ふるさと探訪ツアー2018」(在京・在仙・本部合同企画)
11	9(土) 15(金)	高校教職員蚩雪会総会 県厅・古高同窓会総会
12	23(土)	関西蚩雪会総会
1	19(木)	第2回本部役員会
2	25(土) 31(金)	旧古川市内四校関東合同新年会 県厅大崎会総会
3	28(金)	同窓会入会式
3	1(日)	第70回卒業証書授与式にて記念品(証書ホルダー)贈呈 東京蚩雪賞・仙台蚩雪賞授与





## 入試合格状況

## 令和2年3月卒業生の進路状況

	国公立大学	私立大学	国公立短大	私立短大	大学校	専修各種	就職	受験準備	その他
合格者	79	366	4	15	0	高看	11	公務員	8
進学者	77	103	4	6	0	一般	5	民間	4

### 1、国立大学合格者数

大学	入試年度	2年度	
		20	現役
帯広畜産大		1	過卒
北見工大		1	
北教大函館校		2	
弘前大		5	
岩手大		17	
東北大		2	5
宮城教育大		5	
秋田大		1	
山形大		11	
福島大		3	1
宇都宮大		2	
茨城大		1	
筑波大		1	
千葉大			1
東京工業大			1
横浜国立大		1	
新潟大		2	2
長岡技術科学大		1	
京都教育大		1	
岡山大大			1
国立大合計		57	11

## 2、公立大学合格者数

現役		入試年度		2年度		現役	
男	女			20		男	女
		大	学			現役	過卒
1		は	こだて	未	来	大	2
1		釧	路	公	立	大	1
1	1	岩	手	県	立	大	3
4	1	宮	城	大		11	
14	3	秋	田	縣	立	大	2
1	1	高	崎	經	大	1	1
3	2	長	野	縣	立	大	1
1		島	根	縣	立	大	1
6	5	公立大合計		22		2	
2	1						
2							
1							
1							
		国 公 立 大 合 计		31年度		男	女
				現役			
				過卒			
				79	13	52	27

### 3、私立大学合格者数（延べ数）

大学	入試年度	2年度	
		現役	過卒
東北学院大	129	1	
東北工業大	28	1	
東北福祉大	50		
東北医薬大	3	2	
宮城学院女子大	18		
仙台白百合女子大	9	1	
石巻専修大	7		
尚絅学院大	14		
東北芸術工科大	1		
国際医療福祉大			
神田外語大	1		
青山学院大	2		
北里大	2		
國學院大			
駒澤大			
専修大	4	1	
中央大	2	1	
東海大			1
東京農業大			
東洋大	2		
日本大	5	3	
法政大			
明治大			1
東京理科大	2	2	
早稲田大	1		
神奈川大	2	1	
同志社大	1		
その他の大学	83	14	
私立大合計	366	29	



今春卒業の72回生は男女共学13期生となります。男子が129名、女子106名、文系クラスが121名、理系クラスが114名と、文理がほぼ均等した学年でした。72回生は入学以来国語を得意とする生徒が多いものの英語・数学が苦手としており、ここ数年の中でも偏差値は一番よいが上位層が少ない傾向にありました。センター試験の最後の学年であり、安全志向がささやかれていました。直近の3か年では、理系で十分な合格者を出させていませんでしたが、今年は理系の合格者が増加しました。しかし、理系男子の合格者数が伸びた一方で、理系の女子は今年も苦戦しました。粘り強く学習に取り組んだ結果、徐々に力を伸ばし、国公立大学に79名の合格者を出すことができました。東北大については、AO

IIの受験者は1名のみで合格者はなく、一般入試受験者数は8名で、合格者は2名にとどまりました。また私立大学の難化が進む中で、東北大院大にのべ129名合格しました。一方で、自分の目標を達成しようという道を選んだ15名の進学準備生徒を出す結果になりました。この中には東北大院大ほか、一橋大学などに果敢にチャレンジした生徒も含まれており、来春に捲土重來を期待したいと思います。過卒生については、東北大院大5名、東京工業大学1名など11名が国公立大学に合格し初志貫徹を果たしています。公務員に8名（うち女子が6名）合格したのもこの学年の特徴といえます。進学・就職した卒業生には古高での3年間で得た力を糧にして、人間としての成長を期待しています。

## 令和2年度古川高校同窓会 総会中止のお知らせ

拜啓

梅雨の候、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、8月9日（日）に開催を予定しておりました令和2年度古川高校同窓会総会の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。

定時総会で実施予定だった報告事項及び審議事項につきましては、この会報への掲載にて報告と代えさせていただきますことをご理解、ご了承ください。

加えて今年度同窓会設立110周年記念として、本校OBによる音楽会を予定しておりましたが、来年への延期と考へておられます。ご意見等ございましたら、同窓会事務局(0229-22-3034)までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

会員の皆様には、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

古川高校同窓会会长 伊藤 直嘉